

がん治療医が今日からできる 診断時からの緩和ケア

「5つのアクション」の方向性

- ①患者・家族の心情への配慮とコミュニケーション
- ②適切な情報提供と意思決定支援
- ③苦痛のスクリーニングと適切な症状マネジメント
(基本的緩和ケア)
- ④専門的緩和ケアの利用
- ⑤患者・家族のニーズに応じた治療・療養の場の選択